

# 集会アピール

私たちは、第159通常国会での政策要求の実現をめざし、今日ここに結集しました。

今なおつづくデフレ不況の中で、私たちの生活は、危機的状況にあります。景気は回復しつつあるという政府の見解も、私たちの雇用、生活実感からはまったくかけ離れています。

政府は、補正予算案としてイラク復興支援費用を計上していますが、景気対策は一切盛り込んでいません。2004年度予算案も財政再建を優先するあまり、国民に苦痛と将来不安を増幅させるばかりの内容です。

さらに、国民年金の空洞化対策などの抜本改革には全く手をつけないまま、保険料引上げと給付の大幅削減のみの年金改悪を強行しようとしています。あらゆる世代、あらゆる国民は、この不条理に怒っています。

私たちは、痛みばかりをおしつける政府の政策に、もう我慢ができません！

私たち連合は、市場原理一辺倒の政策運営から脱し、国民生活の将来にわたる安定・安心・安全の確保を基本とする生活主導型への政策転換を強く求めます。生活不安・将来不安を払拭する予算の実現、年金制度の抜本改革なき給付削減・負担増の撤回、雇用対策の抜本強化とパート労働者等の均等待遇法制化を強く求めます。

とくに、だれもが安心できる年金制度の構築は、国民的な課題であり、今国会において抜本改革を実現しなければなりません。この取り組みは私たち労働組合の社会的責任です。今こそ、もてる力のすべてを結集し、文字通り国民的な運動を巻き起こしていかなければなりません。

本集会に参加されたみなさん！

今日の集会を起点に、すべての職場・地域から力を総結集し、連合要求実現に向けた3月30日の全国統一行動を成功させましょう。院内外の行動を一段と強化し、来る参院選の勝利に結びつけましょう。

「組合が変わる」「社会を変える」、今こそ私たちの力と行動で要求実現を勝ちとるため、みんなでたち上がりましょう。

2004年2月6日

**連合 政策要求実現2.6中央総決起集会**